ラサ工業株式会社

2025年3月期 決算説明資料

2025年5月14日

証券コード：4022

目　　次

1. 事業概要

2. 2025年3月期実績及び2026年3月期見通し

1. 事業概要

事業概要

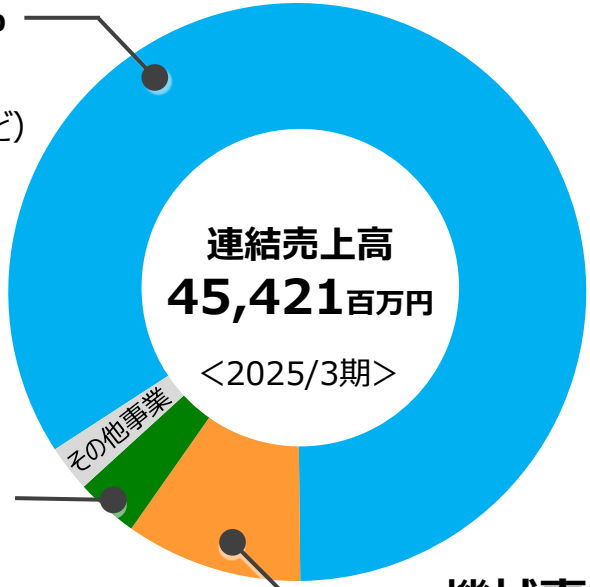
会社概要

商　号	ラサ工業株式会社
本　社	東京都千代田区外神田一丁目18番13号
創　業	1913（大正2）年 5月 1日
設　立	1918（大正7）年 6月 26日
従業員数	628名（連結）　<2025年3月31日現在>

▶半導体向け高純度リン酸の製造体制

化成品事業　38,168百万円／84.0%

- リン系製品
  - リン酸（一般品、電子工業向け高純度品など）
  - リン酸塩など
- 凝集剤（水処理用など）
- その他（コンデンサー向け原料、消臭剤など）



電子材料事業　1,574百万円／3.5%

- 化合物半導体向け高純度無機素材
  （ガリウム、インジウム、赤リン、酸化ホウ素など）
- 放射性ヨウ素吸着剤

機械事業　4,491百万円／9.9%

- 建設機械（破砕機、選別機、粉体機器）
- 土木機械（掘進機（上下水道向け））

2. 2025年3月期実績及び2026年3月期見通し

2025年3月期 決算概要

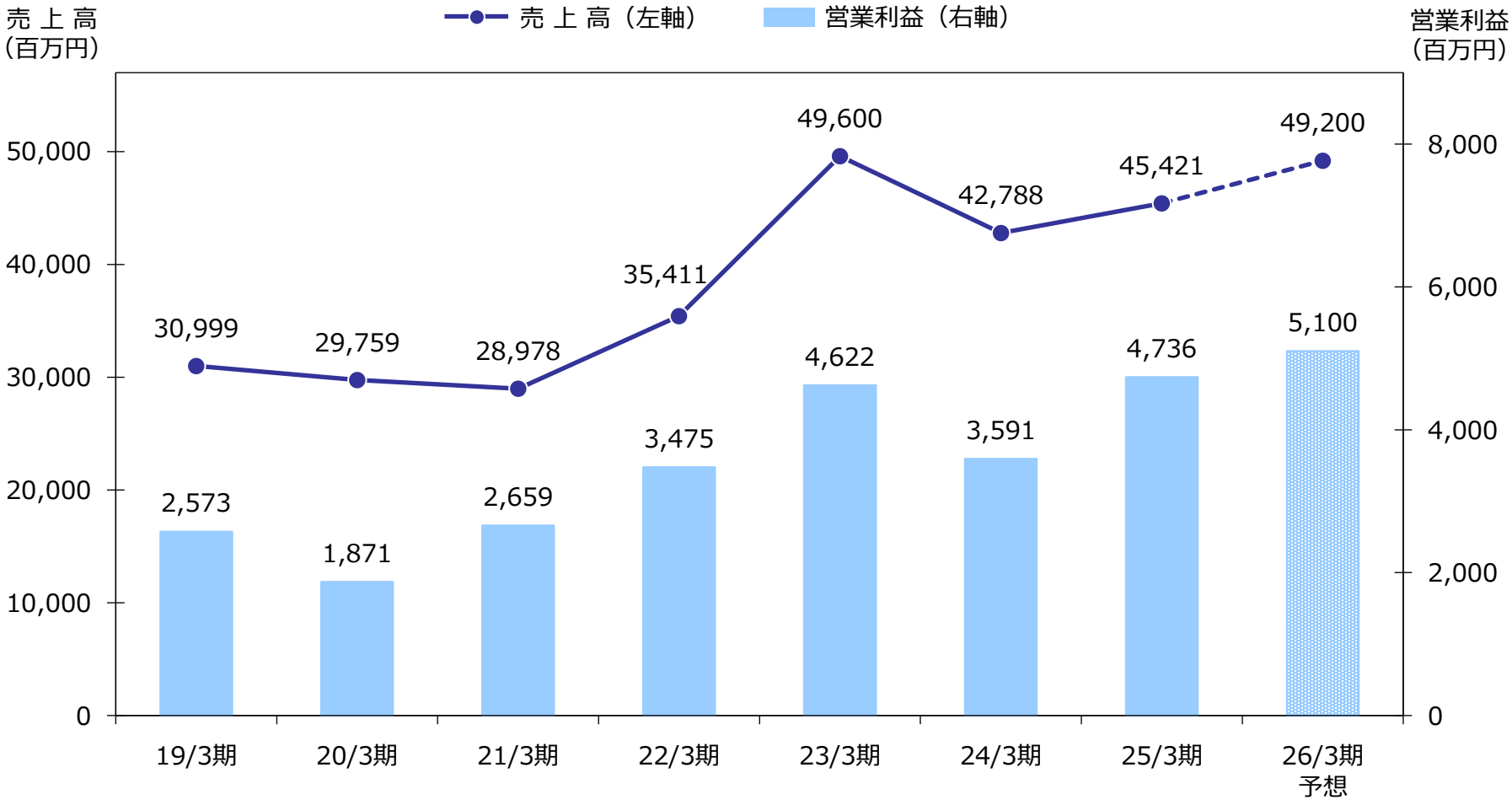
- 売上高は、化成品事業において主に半導体関連の市況回復等により前年同期比で増収。機械事業、電子材料事業は減収。
- 営業利益は、市況回復による販売数量増等を主因として、前年同期比で31.9%の増益。
  但し、機械事業は第2四半期に計上した棚卸資産評価損等の影響により大きく減益。電子材料事業も減益。

（単位：百万円）

	2024/3期	2025/3期	増減	前年同期比	業績予想	増減
売　上　高	42,788	45,421	2,632	6.2%	44,500	921
営 業 利 益	3,591	4,736	1,144	31.9%	3,700	1,036
経 常 利 益	3,396	4,602	1,205	35.5%	3,600	1,002
親会社株主に帰属する当期純利益	2,382	3,131	749	31.4%	2,500	631
1 株 配 当 金	91円	120円	29円	31.9%	96円	24円
（減価償却費）	1,868	1,794	△ 73	△ 3.9%		

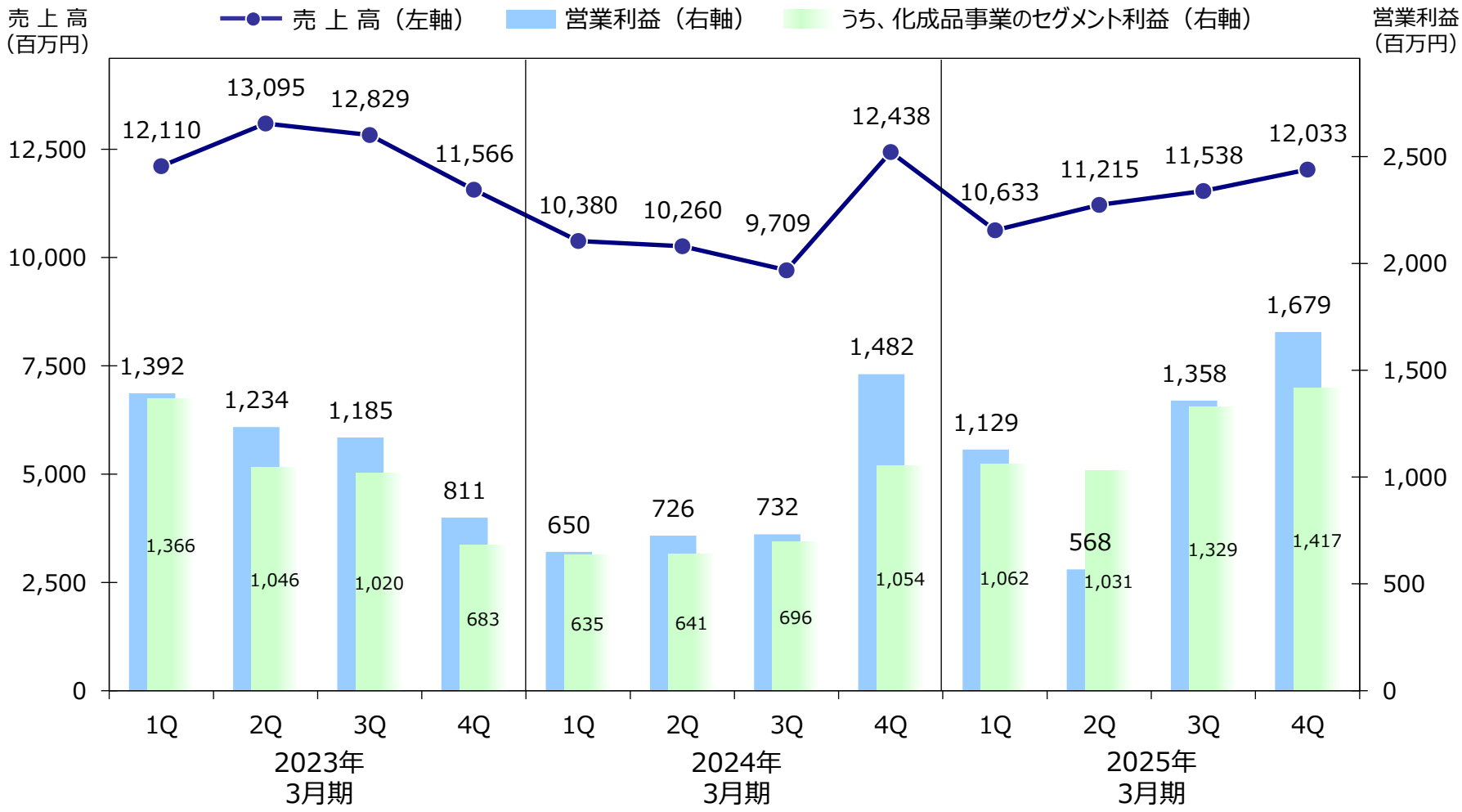
年度業績の推移

売上高と営業利益の推移



四半期業績の推移

四半期売上高と営業利益の推移

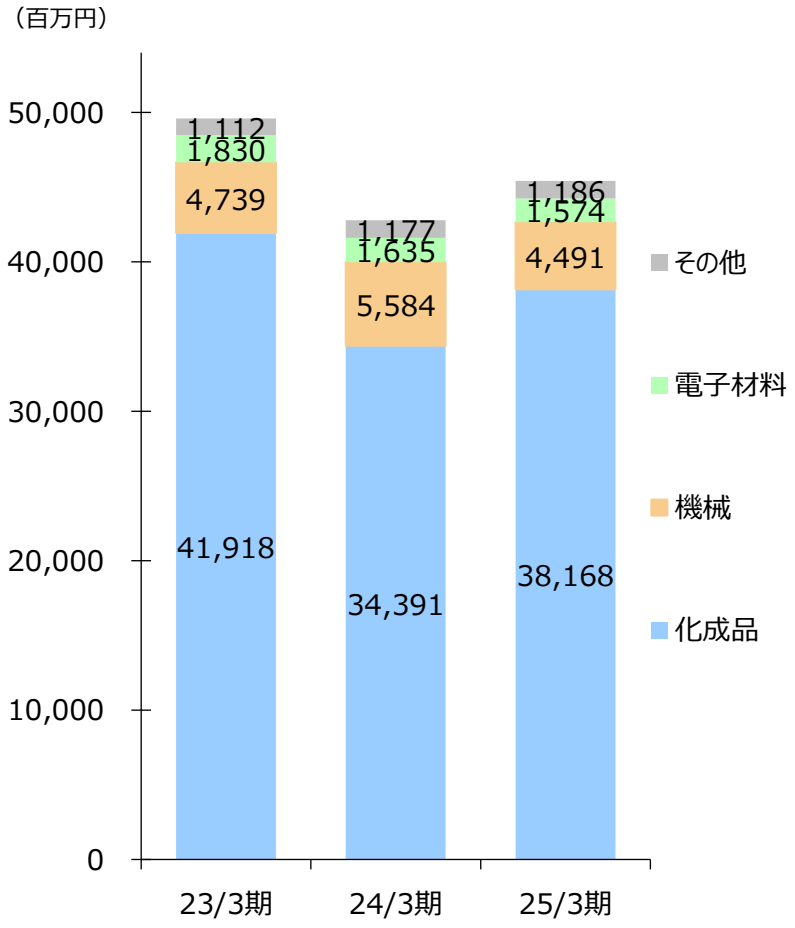


2025年3月期 セグメント別概要（売上高）

売上高の推移

（単位：百万円）

	2024/3期	2025/3期	増減	前年同期比
化　成　品	34,391	38,168	3,777	11.0%
機　　械	5,584	4,491	△ 1,092	△ 19.6%
電 子 材 料	1,635	1,574	△ 60	△ 3.7%
そ　の　他	1,177	1,186	8	0.8%
合　　計	42,788	45,421	2,632	6.2%

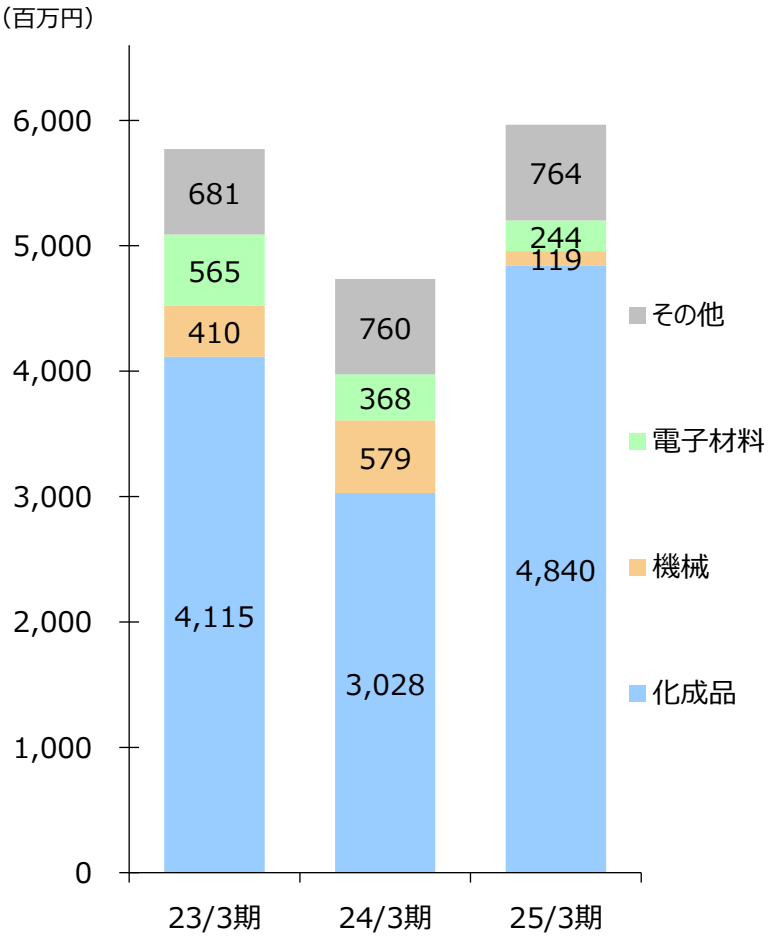


2025年3月期 セグメント別概要（利益）

セグメント利益の推移

（単位：百万円）

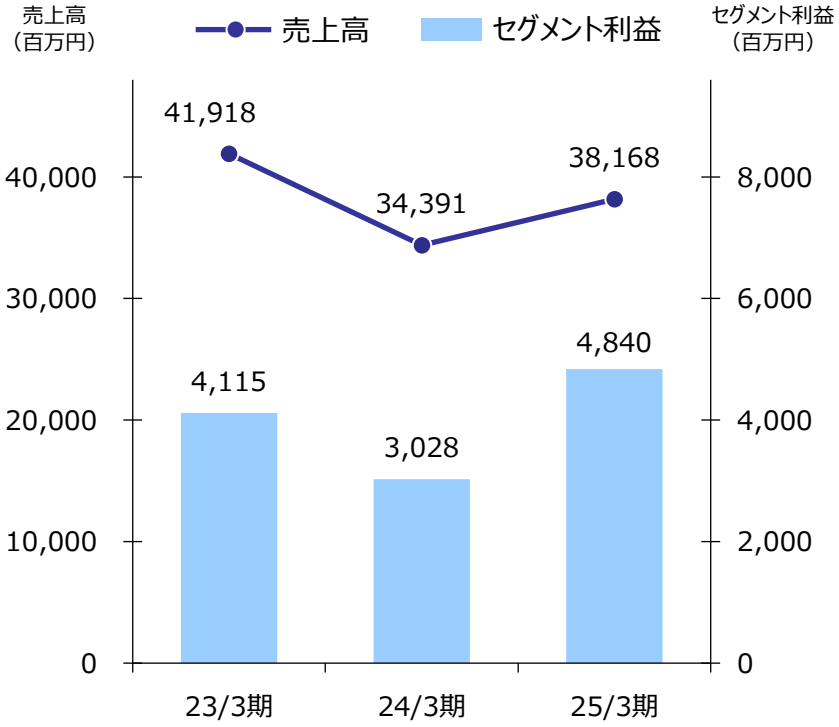
	2024/3期	2025/3期	増減	前年同期比
化成品	3,028	4,840	1,812	59.9%
機械	579	119	△ 459	△ 79.4%
電子材料	368	244	△ 123	△ 33.6%
その他	760	764	3	0.5%
（調整額）	△ 1,144	△ 1,232	△ 87	–
合計	3,591	4,736	1,144	31.9%



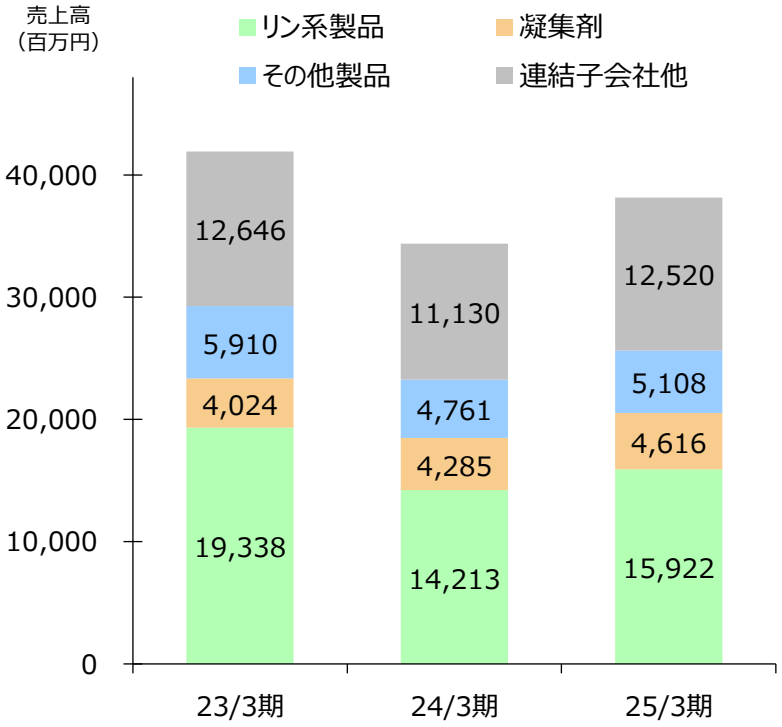
化成品事業

- リン系製品は、一般品等は数量減により減収となったが、半導体向け高純度品は好調に推移し、数量増により増収。
- 凝集剤は、上水道向け製品、電子部品のエッチング用途向けともに販売数量増となり増収。
- その他製品は、コンデンサー向け原料が、在庫調整の緩和により販売数量増となり増収。
- 営業利益は、半導体・電子部品関連の市況回復による販売数量増により、59.9%の大幅増益。

【化成品事業】 売上高とセグメント利益の推移

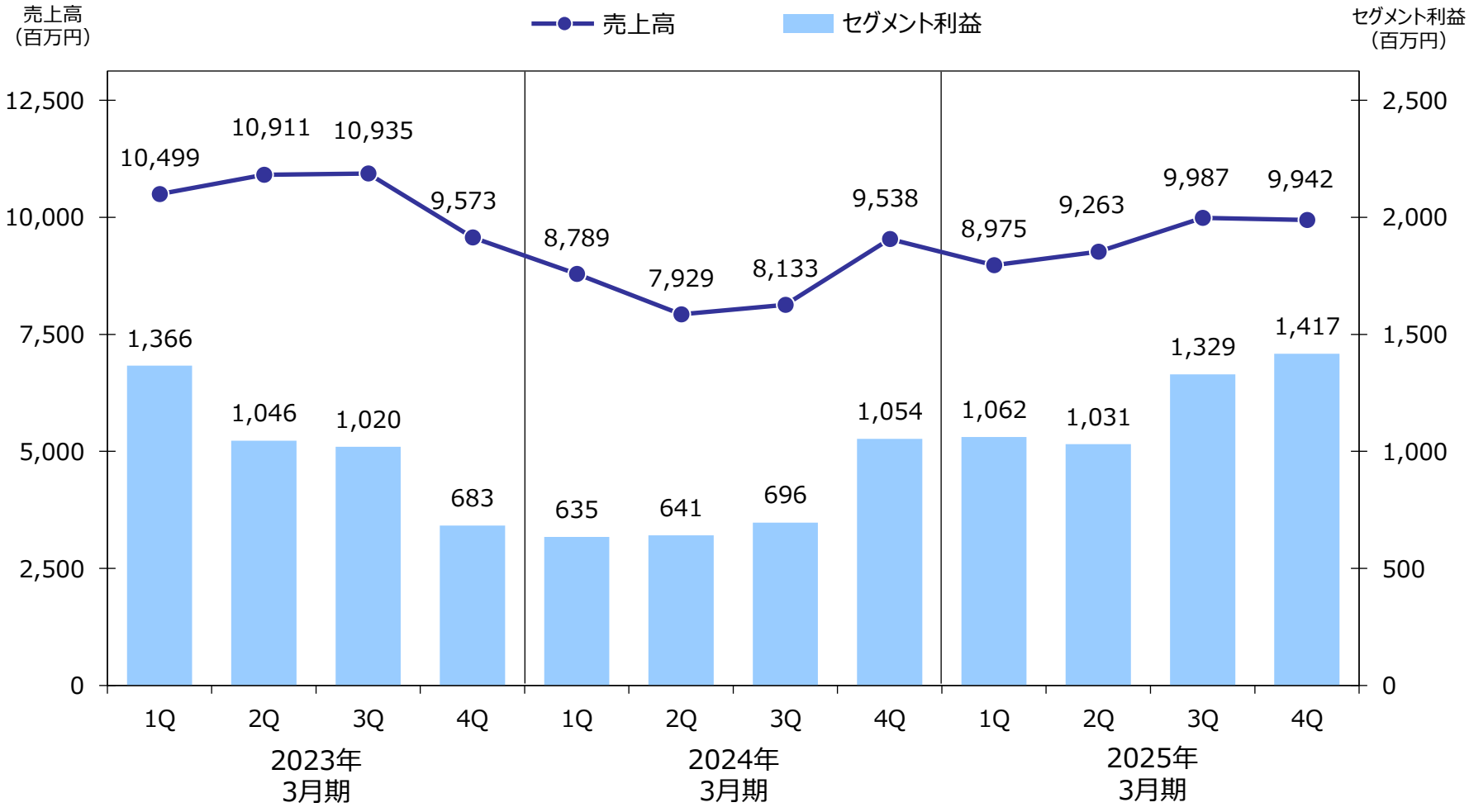


【化成品事業】 製品別売上高の推移



化成品事業（四半期業績）

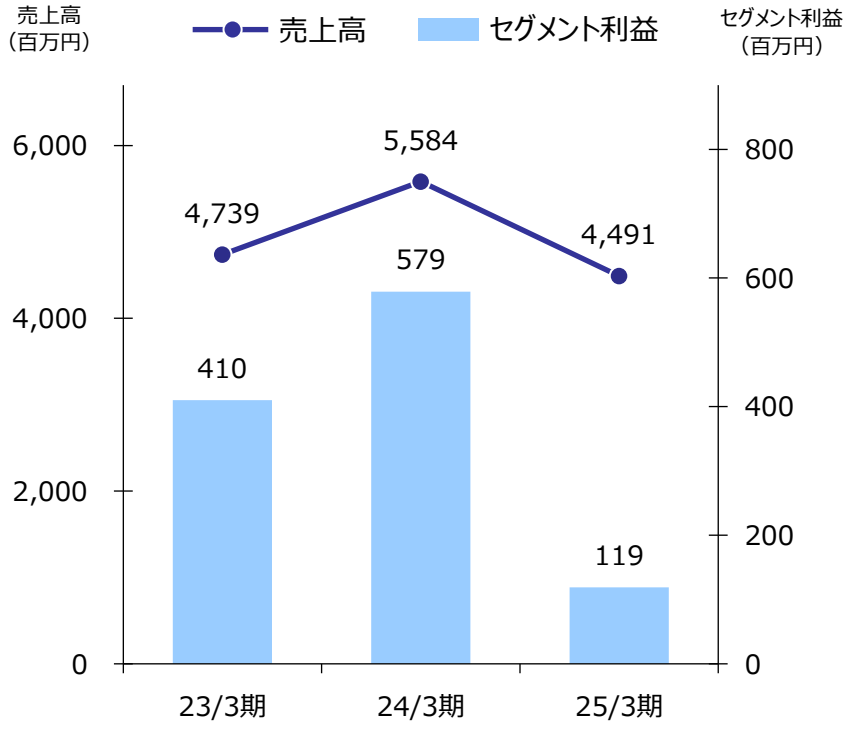
【化成品事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



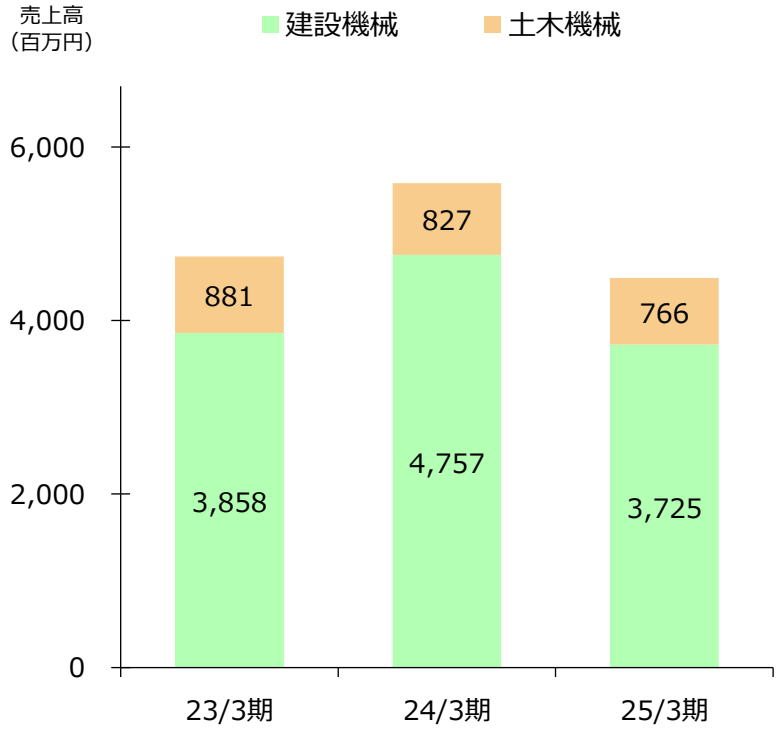
機械事業

- 建設機械は、本体販売は増収となったが、プラント販売は前期に大型案件の販売があった反動により大幅な減収。精密機械加工は増収。
- 土木機械は、下水道関連向け掘進機の本体販売は増収となったが、レンタル物件は減収。
- 営業利益は、第２四半期に計上した建設機械のプラント販売関連の棚卸資産評価損の影響から、79.4%の大幅減益。

【機械事業】 売上高とセグメント利益の推移

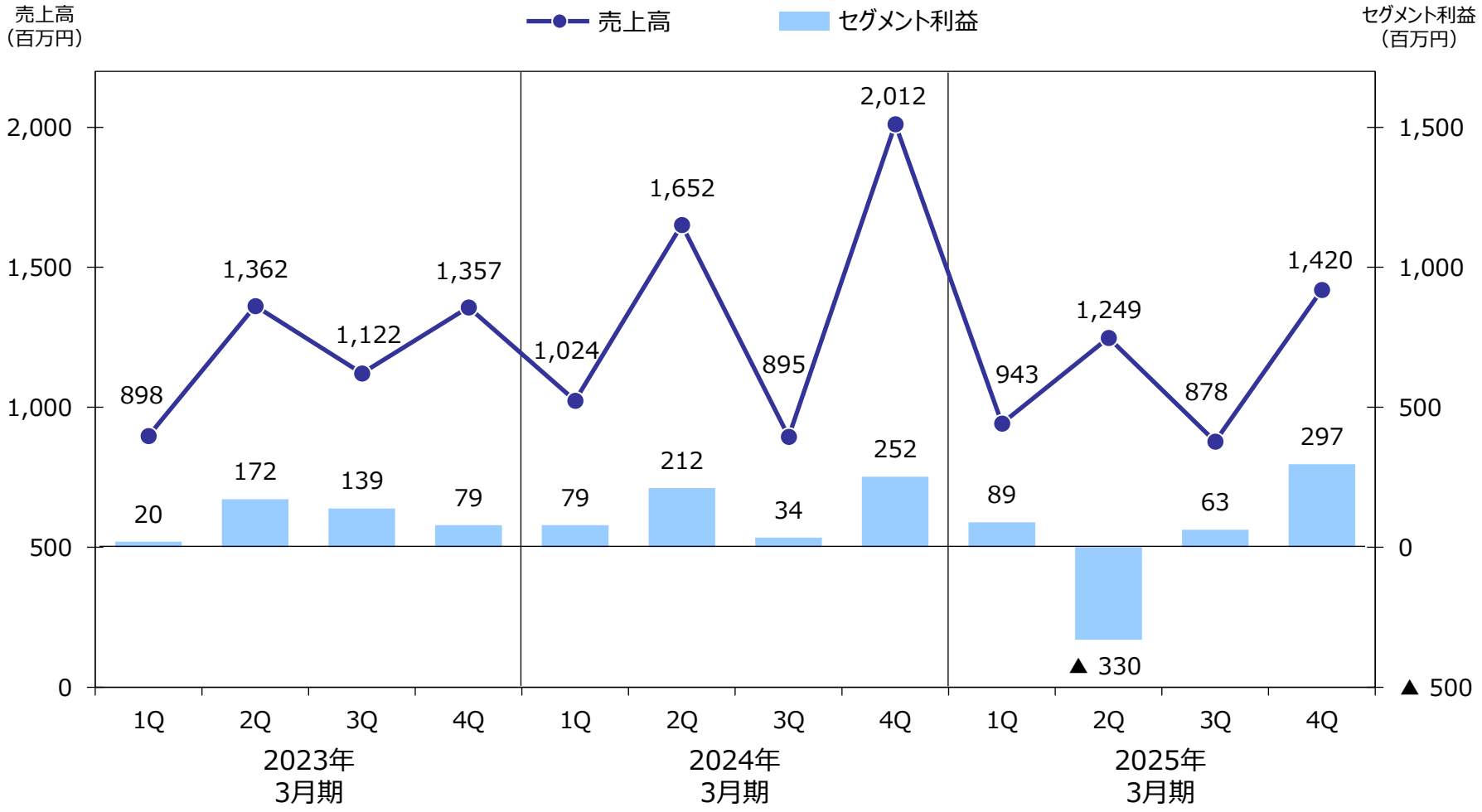


【機械事業】 製品別売上高の推移



機械事業（四半期業績）

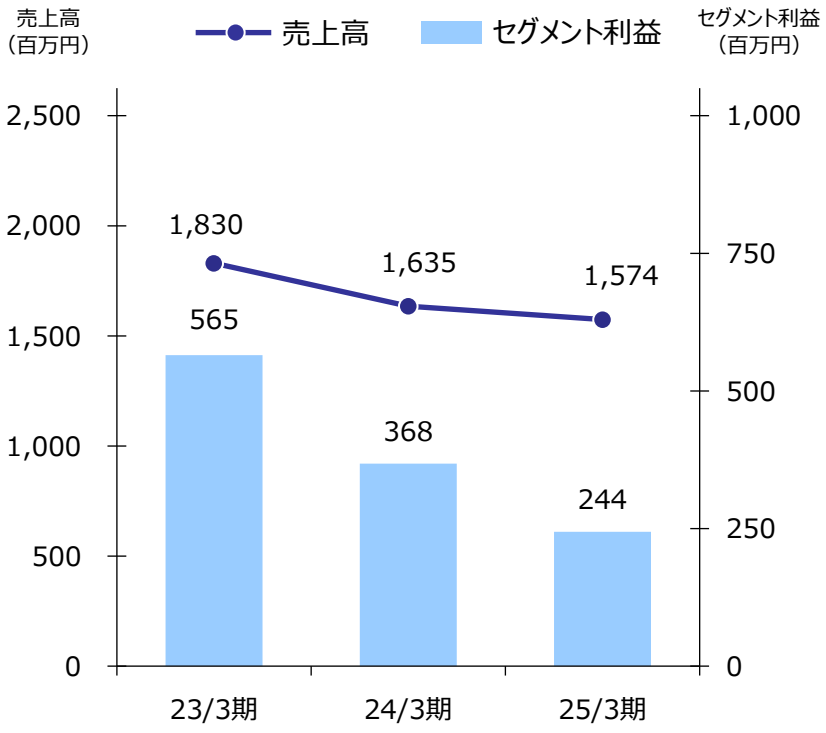
【機械事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



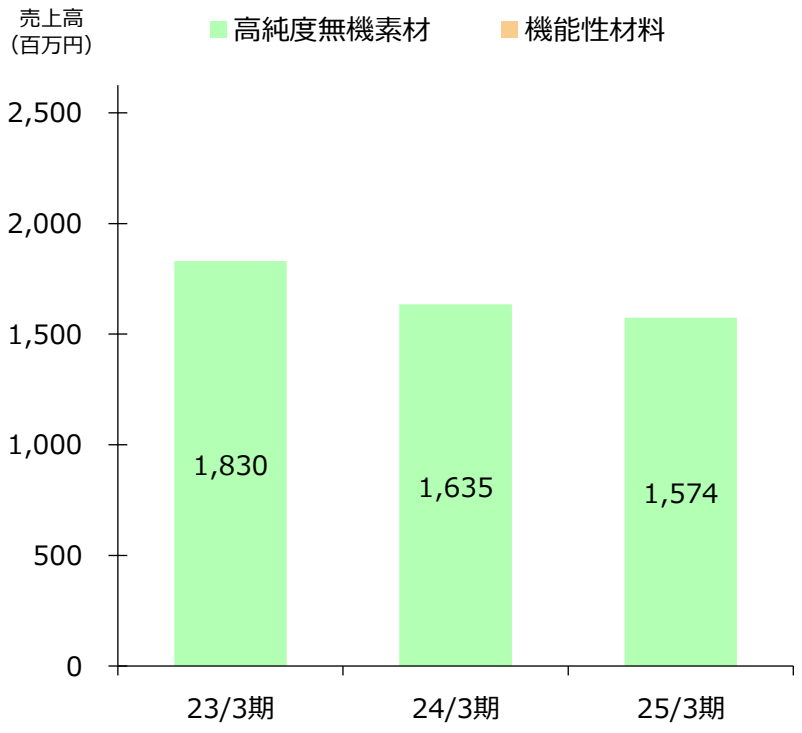
電子材料事業

- 化合物半導体向け高純度無機素材は、半導体市況の回復を背景に、酸化ホウ素、インジウムが増収となったが、ガリウムは減収。
- 営業利益は、売上の減少もあり、33.6%の減益。

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の推移

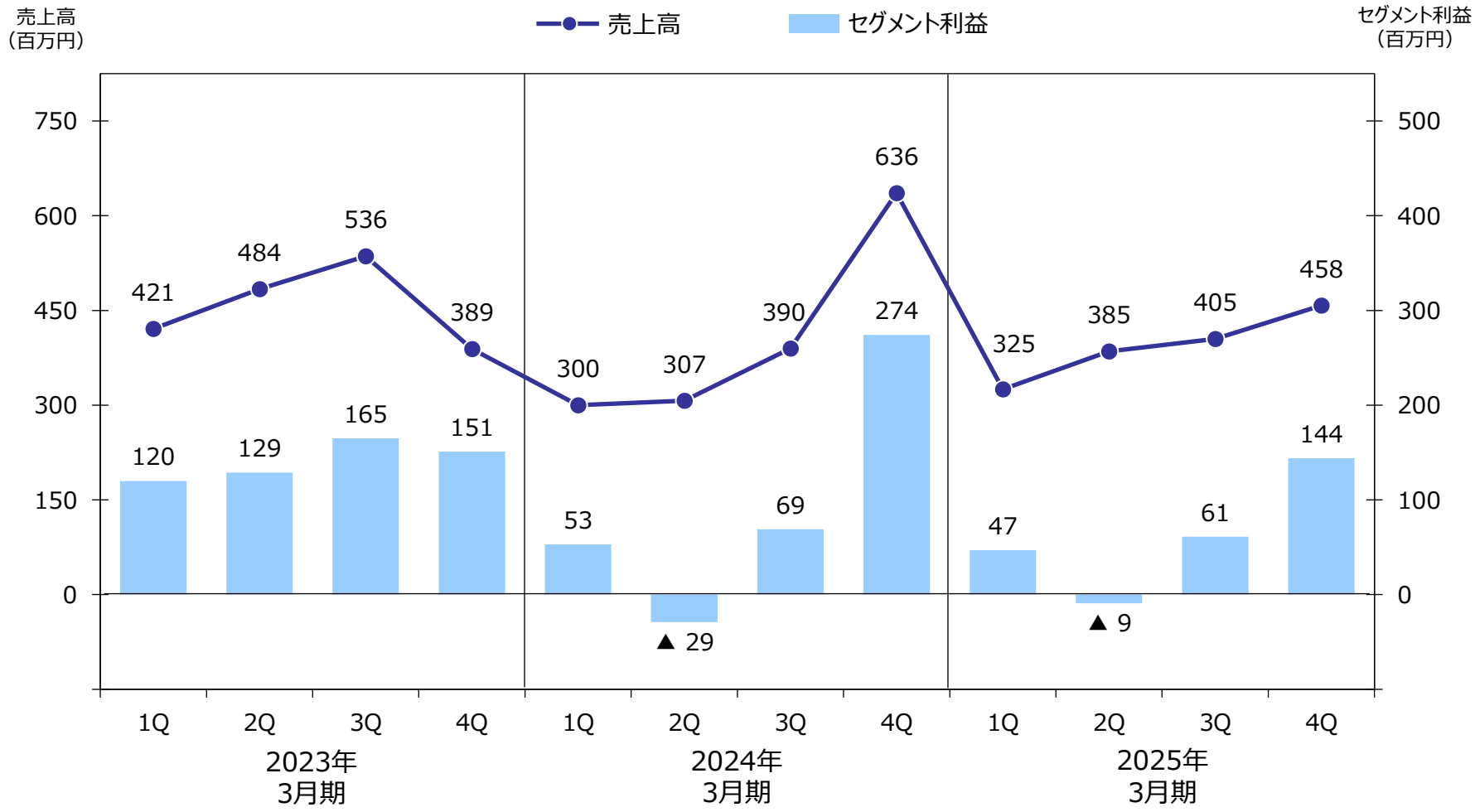


【電子材料事業】 製品別売上高の推移



電子材料事業（四半期業績）

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	2024/3期	2025/3期	増減	前年同期比
売上高	42,788	45,421	2,632	6.2%
売上原価	34,531	35,788	1,257	3.6%
販売費・一般管理費	4,666	4,896	230	4.9%
営業利益	3,591	4,736	1,144	31.9%
営業外収益	224	242	17	7.9%
営業外費用	419	376	△ 43	△ 10.3%
経常利益	3,396	4,602	1,205	35.5%
特別利益	142	34	△ 107	△ 76.0%
特別損失	81	26	△ 54	△ 67.2%
税金等調整前当期純利益	3,457	4,609	1,152	33.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,382	3,131	749	31.4%
（減価償却費）	1,868	1,794	△ 73	△ 3.9%

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2024/3月末	2025/3月末	増減
流動資産	22,497	23,581	1,083
現金及び預金	3,405	5,054	1,649
受取手形、売掛金、電子記録債権	12,232	11,665	△ 566
棚卸資産 ※	6,477	6,518	40
固定資産	21,826	22,257	430
有形固定資産	17,325	17,828	503
無形固定資産	48	45	△ 2
投資その他の資産	4,452	4,382	△ 69
資産合計	44,323	45,838	1,514
流動負債	12,134	11,004	△ 1,129
支払手形及び買掛金	4,326	3,441	△ 884
短期借入金	5,108	4,342	△ 766
固定負債	7,222	6,956	△ 266
長期借入金	3,804	3,996	192
退職給付に係る負債	3,031	2,549	△ 482
純資産合計	24,966	27,877	2,910
株主資本	23,909	26,088	2,178
その他の包括利益累計額	1,057	1,789	731
<自己資本比率>	**56.3%**	**60.8%**	**4.5%**

※ 棚卸資産＝商品及び製品＋ 仕掛品＋ 原材料及び貯蔵品

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	2024/3期	2025/3期	増減
営業キャッシュ・フロー	4,972	5,038	66
税金等調整前当期純利益	3,457	4,609	1,152
減価償却費	1,868	1,794	△ 73
売上債権の増減額（△は増加）	△ 802	655	1,457
棚卸資産の増減額（△は増加）	2,078	38	△ 2,040
仕入債務の増減額（△は減少）	△ 1,224	△ 896	328
法人税等の支払額	△ 1,218	△ 904	314
投資キャッシュ・フロー	△ 1,891	△ 1,829	62
有形固定資産の取得による支出	△ 983	△ 1,872	△ 889
財務キャッシュ・フロー	△ 4,735	△ 1,641	3,094
借入金の純増減額	△ 3,470	△ 629	2,841
現金及び現金同等物　期中増減額	△ 1,535	1,649	3,184
現金及び現金同等物　期末残高	3,405	5,054	1,649

2026年3月期の業績予想

- 化成品事業は、半導体市況が引き続き回復基調にあるとの想定から、増収増益を見込む。
- 機械事業は、下水道関連向け掘進機は本体販売・レンタルともに回復を見込むものの、破砕関連機械やプラント販売の減収が想定され、売上は前期並み。利益は前期の棚卸資産評価損が見込まれないことから増益を見込む。
- 電子材料事業は、化合物半導体市況の回復は緩やかにとどまる想定から、売上は前期並み、利益は減益を見込む。

（単位：百万円）

	2025/3期	2026/3期予想	増減	前年同期比
売 上 高	45,421	49,200	3,778	8.3%
化成品事業	38,168	42,000	3,831	10.0%
機械事業	4,491	4,500	8	0.2%
電子材料事業	1,574	1,600	25	1.6%
その他の事業	1,186	1,100	△ 86	△ 7.3%
営業利益	4,736	5,100	363	7.7%
化成品事業	4,840	5,100	259	5.4%
機械事業	119	400	280	235.6%
電子材料事業	244	200	△ 44	△ 18.1%
その他の事業	764	700	△ 64	△ 8.4%
全社費用など	△ 1,232	△ 1,300	△ 67	5.5%
経常利益	4,602	4,900	297	6.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,131	3,300	168	5.4%
1株配当金	120円	128円	8円	6.7%
想定為替レート		145円/USD		

株主還元方針

- 株主への利益還元を重視しつつも、業績の推移を勘案した財務体質改善および将来の設備投資や事業展開の原資としての内部留保の調和を総合的に検討し決定する。
- 安定配当を堅持しつつ配当性向の更なる向上を目指す。
- 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応として、

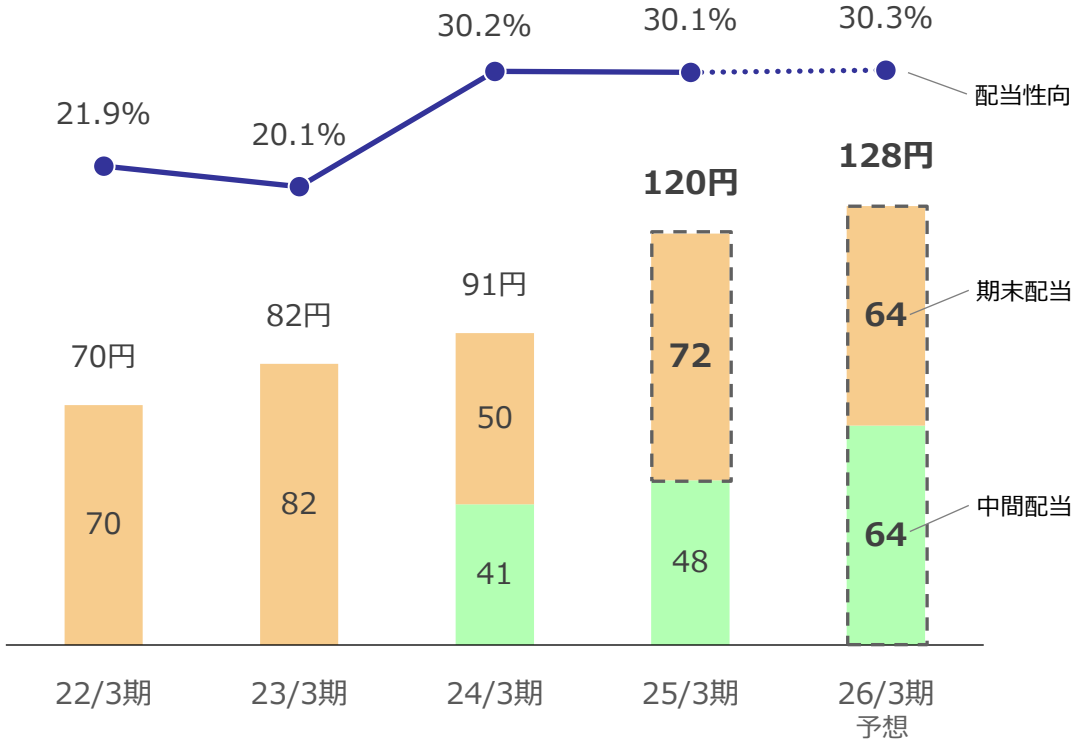
「配当性向30%以上、ROE10%以上」 を目標に設定。

2025年3月期

- 期末配当は、直近予想の1株当たり48円から24円増配の72円を予定
- 中間配当48円と合わせ、年間配当は120円を予定
- また、２億円の自己株式取得を実施
- ROEは11.9%と目標値を達成

2026年3月期

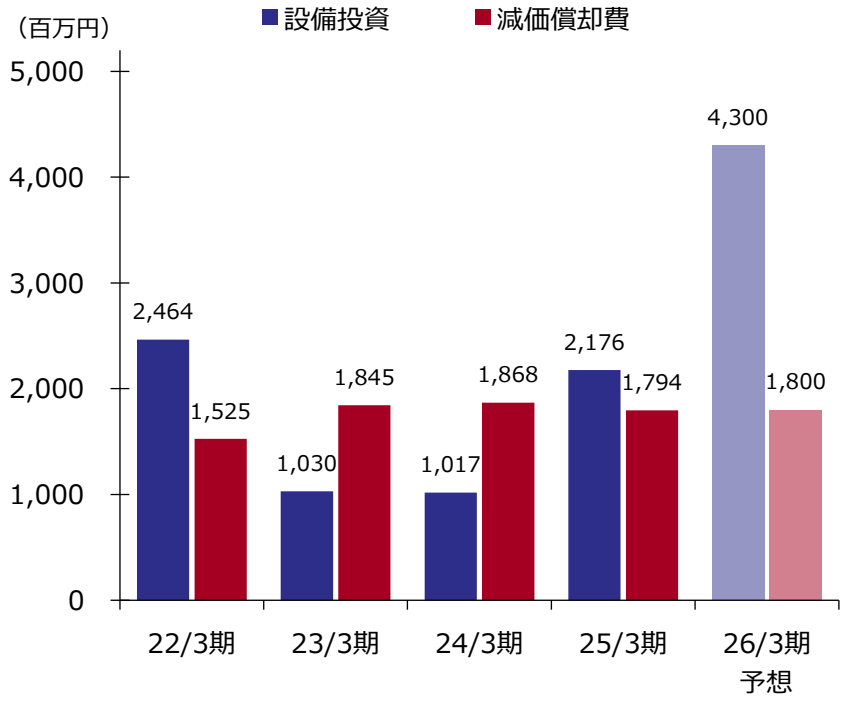
- 年間配当128円（中間配当64円、期末配当64円）を予定



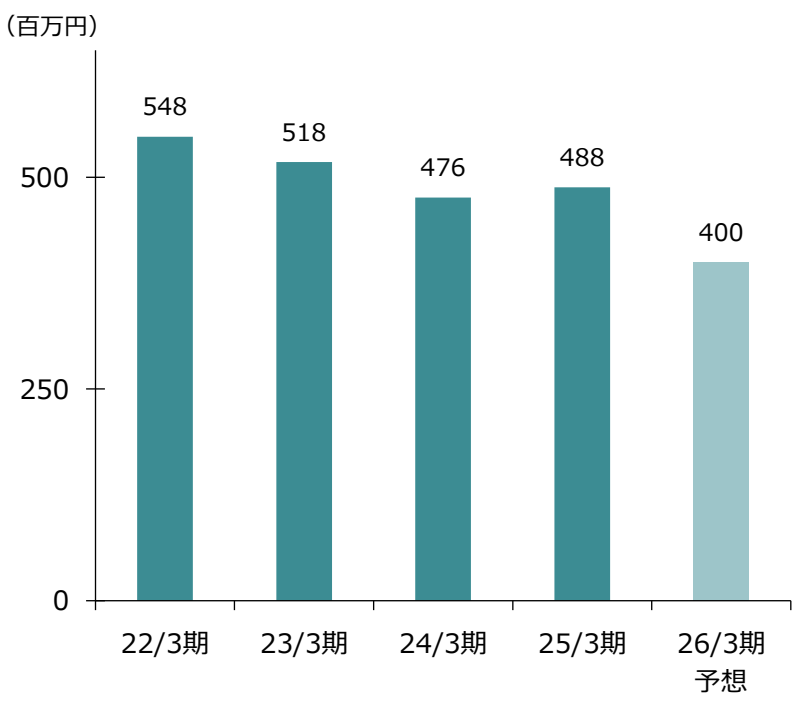
設備投資・減価償却費及び研究開発費の推移

- 設備投資は、化成品事業において、前期に引き続き、台湾子会社の半導体向け高純度リン酸の製造設備増設を実施（投資額 約30億円、台湾の生産能力４割アップ、2026年3月期に完工予定）。その他は主に維持更新投資が中心。
- 研究開発費は、主に開発センターにおける研究開発活動に係る費用。電子材料事業の放射性ヨウ素吸着剤等の研究開発は、2021年3月期から2025年3月期まで5年間実施し、一旦区切り。

設備投資･減価償却費



研究開発費



本資料に関する注意事項

本資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の数値等に関する記載については、不確実な要素を含んだものとご理解下さい。

－IRに関する問い合わせ窓口－
ラサ工業株式会社　経理部
03-3258-1835